

北九州市

KITAKYUSHU CITY

財政の概要

困難を乗り越え、市民とともに未来を切り開く充実予算

新たな飛躍を目指して

財政白書



北九州市

はじめに

平成13年度は、21世紀という新しい世紀の幕開けの年です。また、地方自治体にとっては本格的な地方分権時代を迎え、それぞれが創造性、自立性を発揮し、個性豊かで活力に満ちた地域社会の実現に向け、更なる取り組みを進めていかなければならない区切りの年でもあります。

そのような中、北九州市は、少子・高齢化や国際化、高度情報化など、社会構造の大きな変化に対応し、また「再生」から「浮揚」へと、21世紀に大きくはばたくために、基本構想である「北九州市ルネッサンス構想」を市民の皆様の積極的な参画の下で着実に推進していくことが必要不可欠と考えています。そのため、これからのまちづくりを進めるにあたっては、市の財政状況等についてわかりやすく説明するなど、市民の皆様へのアカウンタビリティ(説明責任)がより一層重要になると考えております。

そこで、「北九州市の財政(財政白書)」の平成13年度版を作成し、本市の財政状況や財政健全化への取り組みをよりわかりやすく紹介することといたしました。

市民の皆様にはなじみがうすいのではないかとと思われる財政用語や財政指標などをできる限りわかりやすく解説しておりますので、これをお読みいただき、市政に対するより一層のご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

目次

1	北九州市の予算について	1
	1. 平成13年度予算の概要	
	2. 平成13年度当初予算の特徴	
	3. 平成13年度一般会計予算の内訳	
2	北九州市の財政状況について	5
	1. 脆弱な財政基盤	
	(1) 市民1人当たり市税収入額	
	(2) 自主財源比率	
	(3) 財政力指数	
	2. 依存型の財政体質	
3	厳しい今後の財政見込み	9
	1. 伸び悩む歳入	
	2. 増大する財政需要	
	(1) 高齢化の状況	
	(2) 市債の状況	
	3. 減少する基金残高	
4	行財政改革の取り組み	14
	1. これまでの成果	
	2. 今後の取り組み	
5	健全な財政運営への努力	17
	1. 健全な財政運営への努力	
	(1) 義務的経費・投資的経費	
	(2) 市債残高・起債制限比率	
	(3) 経常収支比率	
	2. 行政サービスの水準	
6	これまでの取り組みと今後の対応	21
	(参考) 北九州市のバランスシート	23